

「第2回ぱあとなあ山口全体会議

- ・第2回弁護士会との連絡協議会」を開催しました。



平成27年8月1日(土)12時30分から山口県身体障害者福祉センターで、第2回ぱあとなあ山口全体会議が開催されました。会議には、ぱあとなあ会員48名が出席し、規程類の制定、ぱあとなあ山口運営委員会体制、8月活動報告書の様式と提出についての事項が報告された。各圏域に分かれて自己紹介し、新たに各圏域で研修部と広報部を各1名を決めました。

14時30分からは、第2回弁護士会との連絡協議会が開催され、弁護士6名が参加され、テーマに添って意見交換を行いました。

テーマ 1

後見業務を行なうにあたって、弁護士やぱあとなあ会員としての質の担保を図る為に、自分で行っていることはありますか。

- ・各種税金の確定申告等で、ご本人の費用負担を少しでも軽減できるように、専門分野以外の各種制度や知識を学ぶようにしている。
- ・病院に入院中の被後見人の、身体拘束をやめてもらう為に、圏域での勉強会で検討した。その後、拘束を解除できた。ネットワークを活用しながら、アドバイスをいただきながら取り組んでいる。

テーマ 2

被後見人の夫が亡くなり相続が発生した。不動産の名義が、夫の祖父のものとなっていたため、相続を完了するのにかなりの人との接触が必要となる。今後、手続きをどうするべきか。(事例検討)

- ・相続の手続きを進めるのであれば、かなり遑って相続人と連絡をとらなければならない。
- ・費用対効果を考えて、家裁と協議していくことが必要である。

～今後の予定～

次回以降の定例会議、弁護士会との連携

第3回 平成27年12月 5日(土) 第3回弁護士会との連絡会議

※第3回会議終了後、忘年会をおこないます。

第4回 平成28年 1月30日(土)